

FRONTIER

予測できない未来を切り拓くためには、「既存の方法にとらわれず」、自ら適した方法をその都度選択して学び続けることが必要です。ちばっ子の学びに「ICT」という新しい選択肢を増やしましょう。



様々な学習場面で効果的にICTを活用していこう!!

目指す「ちばっ子の新しい学び」の姿

A 一斉学習	B 個別学習	C 協働学習
<p>挿絵や写真を拡大・縮小、画面への書き込み等を活用して分かりやすく説明することにより、子供たちの興味・関心を高めることが可能となる。</p> <p>A1 教師による教材の提示</p> <p>画像の拡大提示や書き込み、音声、動画などの活用</p>	<p>デジタル教材などの活用により、自らの疑問について深く調べることや、自分に合った進度で学習することが容易となる。また、一人一人の学習履歴を把握することにより、個々の理解や関心の程度に応じた学びを構築することが可能となる。</p> <p>B1 個に応じた学習</p> <p>一人一人の習熟の程度等に応じた学習</p> <p>B2 調査活動</p> <p>インターネットを用いた情報収集、写真や動画等による記録</p>	<p>タブレットPCや電子黒板等を活用し、教室内の授業や他地域・海外の学校との交流学習において子供同士による意見交換、発表などお互いを高めあう学びを通じて、思考力、判断力、表現力などを育成することが可能となる。</p> <p>C1 発表や話し合い</p> <p>グループや学級全体での発表・話し合い</p> <p>C2 協働での意見整理</p> <p>複数の意見・考えを議論して整理</p>
<p>B3 思考を深める学習</p> <p>シミュレーションなどのデジタル教材を用いた思考を深める学習</p>	<p>B4 表現・制作</p> <p>マルチメディアを用いた資料、作品の制作</p>	<p>B5 家庭学習</p> <p>情報端末の持ち帰りによる家庭学習</p> <p>C3 協働制作</p> <p>グループでの分担、協働による作品の制作</p> <p>C4 学校の壁を越えた学習</p> <p>遠隔地や海外の学校等との交流授業</p>

ICTを活用した学びがちばっ子の当たり前

具体的な活用事例は次号以降

〈出典〉「教育の情報化に関する手引」(追補版) 令和2年6月文部科学省

合言葉は「 I (今までの学びに) C (ちょっとずつ) T (取り入れる) 」

小学校・低学年	小学校・中学年	小学校・高学年	中学校
学びの日常の一部にICTが溶け込んでいる	様々な場面でICTを活用した学びに挑戦している	ICTの活用方法について自ら考えて選択している	ICTの長所と短所を見極め、適切に活用している



新しい学びのイメージ図

新しい学びの姿ロードマップ

R2～

準備期

ICTの活用方法について、情報を収集しましょう

R3～

挑戦期

積極的に使うことで、効果的な活用方法や場面を見つけていきましょう

R4～

精選期

できることを広げ、よりよい活用方法を追求しましょう

今までの学びにICTがうまくかみ合えば、「ちばっ子の新しい学び」が加速します!!

Vol:2は8月頃配布予定

ICTを活用した、新しい学びに挑戦していきます！

GIGAスクール構想

これまでの教育
実践の蓄積

×

ICT

=

・学習活動の一層充実
・主体的・対話的で深い学びの
視点からの授業改善

授業におけるICT活用の浸透

教育環境の普及

ICT活用の学びの体制作り

6月

9月

2月

県教育委員会ビジョン
の作成

1人1台端末の活用状況
調査とフィードバック

市町村の1人1台端末
ガイドライン作成支援

情報リテラシー
の作成

家庭学習での利活用
について

ICTスキルチャート
の作成

実践モデルプランの
GIGA対応版作成

ICT活用の学びの体
制作り

ICT教育の県の方針を示すと
ともに、各自治体の整備の
状況等を確認します！

教育環境の普及

ICTの活用の普及に向けた
資料の作成をします！

授業におけるICT
活用の浸透

全ての子どもたちの可能性
を引き出す、個別最適な学
びと協働的な学びに向け
た資料を作成します！

学習者用端末を、子供たちが文房具のように扱っていただけるよう支援していきます！

学校としてのICT活用状況セルフチェックシート【学習指導編】

自分の現在の、「学校としてのICT活用状況」について確認してみましょう！
そして次のStepへの手がかかりとし、1歩ずつStep Upを目指しましょう！！

		Step0	Step1	Step2	Step3
児童生徒のICT活用	児童生徒の、授業におけるICT活用	全ての児童生徒が、週に1～2回は授業においてICTを活用している。 <input type="checkbox"/>	全ての児童生徒が、日常的に授業においてICTを活用している。 <input type="checkbox"/>	全ての児童生徒が、日常かつ効果的に授業においてICTを活用している。 <input type="checkbox"/>	学校全体で、授業における児童生徒の日常かつ効果的なICT活用方法について、研究し、改善を図っている。 <input type="checkbox"/>
	個別最適な学び	一人一人の習熟の程度等に応じる学習において、児童生徒のICT活用が見られる。 <input type="checkbox"/>	一人一人の習熟の程度等に応じる学習において、児童生徒がICTを活用して思考を深める学習を行っている。 <input type="checkbox"/>	一人一人の習熟の程度等に応じる学習における児童生徒のICT活用が、学年ごとや教科ごとで計画的に行われている。 <input type="checkbox"/>	一人一人の習熟の程度等に応じる学習における児童生徒のICT活用が、学校全体の指導計画に位置付けられている。 <input type="checkbox"/>
	協働的な学習	協働での意見整理や制作活動において、児童生徒のICT活用が見られる。 <input type="checkbox"/>	協働での意見整理や制作活動において、児童生徒が日常的にICTを活用している。 <input type="checkbox"/>	協働での意見整理や制作活動における児童生徒のICT活用が、学年ごとや教科ごとで計画的に行われている。 <input type="checkbox"/>	協働での意見整理や制作活動における児童生徒のICT活用が、学校全体の指導計画に位置付けられている。 <input type="checkbox"/>
	ICTの基本的な操作の習得	基本的な操作スキル（タイピング等）を習得させるための指導内容が計画されている。 <input type="checkbox"/>	基本的な操作スキルを習得させるための指導が計画的に行われている。 <input type="checkbox"/>	基本的な操作スキルを習得させるための指導が、学校全体の指導計画に位置付けられて行われている。 <input type="checkbox"/>	基本的な操作スキルを習得させるための指導が、学校全体の指導計画に位置付けられて行われ、その効果について評価している。 <input type="checkbox"/>
	情報活用能力の育成・評価	情報活用能力の育成を意図した学習活動の指導内容が計画されている。 <input type="checkbox"/>	情報活用能力の育成を意図した学習活動が計画的に行われている。 <input type="checkbox"/>	情報活用能力の育成を意図した学習活動が指導計画に位置付けられ、学校全体として取り組んでいる。 <input type="checkbox"/>	情報活用能力を各教科の学習と効果的に関連付けて育成するためのカリキュラム・マネジメントが有効に働いている。 <input type="checkbox"/>
	プログラミング教育	プログラミングに関わる学習活動の内容が計画されている。 <input type="checkbox"/>	プログラミングに関わる学習活動が、計画的に行われている。 <input type="checkbox"/>	プログラミングに関わる学習活動が指導計画に位置付けられ、学校全体として取り組んでいる。 <input type="checkbox"/>	プログラミングに関わる学習活動が指導計画に位置付けられ、学校独自で工夫しながら計画的に実施されている。 <input type="checkbox"/>
	情報モラル	児童生徒の情報モラルを指導・育成するための指導内容が計画されている。 <input type="checkbox"/>	児童生徒の情報モラルを指導・育成するための授業が計画的に行われている。 <input type="checkbox"/>	児童生徒の情報モラルを指導・育成するための授業や啓発が、家庭・地域と連携しながら計画的に行われている。 <input type="checkbox"/>	児童生徒の情報モラルを指導・育成するための授業や啓発が、家庭・地域と連携しながら計画的に実施され、評価や検証が行われている。 <input type="checkbox"/>

		Step0	Step1	Step2	Step3
教職員のICT活用	教材研究、授業の準備、評価等におけるICT使用	一部の教員が、教材研究、授業の準備、評価等にICTを活用している。 <input type="checkbox"/>	ほとんどの教員が、教材研究、授業の準備、評価等に日常的にICTを活用している。 <input type="checkbox"/>	全ての教員が、教材研究、授業の準備、評価等に効果的にICTを活用している。 <input type="checkbox"/>	学校全体で、様々な評価結果をもとにし、ICTを活用した授業改善に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/>
	校務の情報化による教育効果の向上	教材データの共有などの業務改善の方法についてほとんどの教員が理解している。 <input type="checkbox"/>	教材データの共有などの業務改善による教育効果の向上を、一部の教員が実感している。 <input type="checkbox"/>	教材データの共有などの業務改善による教育効果の向上を、全ての教員が実感している。 <input type="checkbox"/>	教材データの共有などの業務改善による教育効果の向上について、学校全体として評価、検証している。 <input type="checkbox"/>
	教員の、授業におけるICT活用	一部の教員が、教科の指導にICTを活用している。 <input type="checkbox"/>	ほとんどの教員が、教科の指導に日常的にICTを活用している。 <input type="checkbox"/>	全ての教員が、教科の指導に日常的かつ効果的にICTを活用している。 <input type="checkbox"/>	学校全体で、教科等の指導に日常的にICTを活用し、より効果的な活用方法について研究し、改善を図っている。 <input type="checkbox"/>
学校全体としてのICT活用の体制	ICT活用による学力向上	学力向上のための年間指導計画に、ICT活用が計画されている。 <input type="checkbox"/>	ICT活用が学力向上に効果があることをほとんどの教員が実感している。 <input type="checkbox"/>	学校として、ICT活用が学力向上に効果があることを、データによって把握している。 <input type="checkbox"/>	ICTを効果的に活用することによって、主体的・対話的で深い学びを実現しているエビデンスを示すことができる。 <input type="checkbox"/>
	管理職のリーダーシップと学校の情報化のビジョン	学校の教育課程に、学校の情報化が位置付けられている。 <input type="checkbox"/>	学校の教育課程に情報化が位置付けられ、管理職の役割が明確になっている。 <input type="checkbox"/>	学校の教育課程に情報化が位置付けられ、管理職を含むリーダーシップチームにより推進されている。 <input type="checkbox"/>	学校の教育課程に情報化が位置付けられ、家庭との連携を図りながら、管理職を含むリーダーシップチームにより持続的・計画的な教育の情報化が推進されている。 <input type="checkbox"/>
	情報化推進組織・校務分掌	CIOをはじめ、学習指導における情報化を推進する組織が、校務分掌に位置付けられている。 <input type="checkbox"/>	学習指導における情報化を推進する組織が校務分掌に位置付けられ、学校全体の普及・定着に寄与している。 <input type="checkbox"/>	管理職・情報化担当職員（情報主任等）・情報化を推進する組織が一体となって、学校全体の学習指導における情報化にの普及・定着のために貢献している。 <input type="checkbox"/>	情報化を推進する組織が、教科等横断的なカリキュラム・マネジメントを行い、学校全体の学習指導における情報化による教育改善が実現している。 <input type="checkbox"/>
	教員のICT活用指導力と、その向上のための校内研修	教員のICT活用指導力向上のための、校内研修が行われている。 <input type="checkbox"/>	日常的な情報交換に加え、ICT活用指導力向上のための校内研修が計画的に行われている。 <input type="checkbox"/>	校内研修が計画的に行われており、ほとんど全ての教員がICT活用指導力を身に付けている。 <input type="checkbox"/>	より高いICT活用指導力を身につけるために、校内研修が工夫され、ICTを活用した授業研究が計画的に行われている。 <input type="checkbox"/>